

ある。

(ロ)支那政府は職務履行が不可能となつたので、十一月八日以降江蘇高等法院第三分院と上海第二特區法院を一時閉鎖する旨布告した。兩法院は一九三一年七月二十八日支那とフランスの間に調印された協定によつて設置されたものであるが、十一月八日南京傀儡政権へ不法移管された。支那政府は之等法院乃至は日本側の占據地域にある他の如何なる法院の判決も無効なりと聲明した。

(三)成都中央通信社報

汨羅報

一、先週揚子江沿岸の支那側砲兵は岳州東北方のTAOJENCHIに於て機雷除去作業に従事してゐた日本艦艇を撃沈した、又別の支那軍は東流附近で他の日本軍艦を撃沈せしめ、その際多数の日本水兵が溺死した。

本日の新聞論調 (第六百七十五號) 内閣情報部 一五・一・三三 (金)

内 容 目 次

△新體制問題

一、新體制下の貴族院改革 (國民)

二、推薦制を考慮すべき一面 (讀賣)

三、翼賛會支部構成 (報知)

△公債消化を促進せよ (日日)

△産業再編成に慎重を期せ (中外)

△當面の住宅政策 (朝日)

× × ×

△新體制問題

一、新體制下の貴族院改革 (國民)

大政翼賛會本部の部署既に成り、地方支部また常務委員會の構成を終り、將に翼賛運動を展開せんとするの秋、貴族院關係の三部だけが未だ其結成を見るに至らない事は甚だ遺憾とする處である。現時局下、革新せらるべきは獨り衆議院のみならず、貴族院も亦當然

(11月22日)

△公職の刷新を促す(11月22日)
 其目標におかれるべきで、貴院のみが特に免除されるべき理由は断じてない。されば衆議院に於て各派が解消し大政翼賛會の傘下に悉く参加した如く貴院の會派も須く解消せられねばならぬ。更に皇族以外の定員を減少し多額納税議員制を廢し職能代表制に替へ、最も特權的存在なる華族議員の定数を極度に減じ、勅選議員に停年制を設け、練熟を履き違へた老朽者を一掃する事等に就て、新體制に相應しき英断が望まれるのである。貴院の改革は貴院自らの覺醒と奮發に俟つことの多い事は自明の理であるが、同時に又政府の決意と力に俟つ處も極めて大である。然るに近衛首相はわざわざ貴院各派委員總會に出席し、寧ろ陳辯に近い挨拶と共に貴院側の助力を求めたが吾等は卒直に云つて、もつと強く且つ指導的である事が望みたい。貴院改革は最早や哀訴すべきものでなく、強行すべきものだと信じてゐるからである。

△推薦制を考慮すべき一面(讀賣)
 選挙法改正については内務省案と議會局案とにかなりの懸隔があり、先般來討論が重ねられてきたが其最も焦點となつたのは推薦制の問題である。選挙公營の徹底に伴ふ泡沫候補の濫立をふせぐと共に議會の素質向上を圖る爲には、何等かの手段が講ぜられねばならぬことは殆ど異論はないが、問題は其方法如何である。推薦制度に關して更に深究すべき其任務は、先づ推薦それ自體の困難と新人登場の困難であり、山倒ししてない。されば衆議院に於て各派が刷新の大政翼賛會の傘下に悉く参加した如く貴院の會派も須く解消せられねばならぬ。更に皇族以外の定員を減少し多額納税議員制を廢し職能代表制に替へ、最も特權的存在なる華族議員の定数を極度に減じ、勅選議員に停年制を設け、練熟を履き違へた老朽者を一掃する事等に就て、新體制に相應しき英断が望まれるのである。貴院の改革は貴院自らの覺醒と奮發に俟つことの多い事は自明の理であるが、同時に又政府の決意と力に俟つ處も極めて大である。然るに近衛首相はわざわざ貴院各派委員總會に出席し、寧ろ陳辯に近い挨拶と共に貴院側の助力を求めたが吾等は卒直に云つて、もつと強く且つ指導的である事が望みたい。貴院改革は最早や哀訴すべきものでなく、強行すべきものだと信じてゐるからである。

更により根本的な問題は推薦による立候補者が所謂頼まれ議員になり畢らないであらうかといふことである。要之、推薦制そのものは確に一の新しい試みではあるが、自由立候補を全面的に否定し去るか否かは餘程慎重を要する問題であつて、若し兩制度を併用することによつて候補濫立が懸念されるならば、例へば供託金没収の基準引上其他制限方法に關する從來の諸案に就て更に周到なる研究工夫を講ずるの他はあるまい。疑念を減しつゝ漫然推薦制一本建を採擇するは與し得ない。

一、翼賛會支部構成(報知)

翼賛會の道府縣支部常務委員は昨日を以て全部を發表したが、頗る頼れは總體的に見て革新的人材が乏しい。中央に於るバランス・オヴ・パワーの方式をそのまま地方に延長したに過ぎず年輪に於て階層に於て現状維持的勢力の代表を網羅する結果となつた。

しかし一面からすれば革新的な人材を簡拔せんとすれば實際上の運営からして府縣全體がまごまらず更に既存の職能團體別の代表を得んとすれば府縣全體の代表たり得ないといふ實情も考へられ、革新的人材と實際の運営の調和といふ點に地方長官の詮衡に苦心の跡は見られる。ただ警戒すべきは中央に於て望み得なかつた期待が地方に於て達せられなかつたことだけを以て翼賛會そのものに失望するは早計だといふ點である。

支部役員は眞實會下部組織の中核となり實際上の活動要素となるのであるから常務委員は眞に眞實の精神を體して萬送感なきを期せねばならぬ

△公債消化を促進せよ(日日)

金融方面からいつて今日の急務は、全金融機構の新整備と生産擴充資金の確保と、そして公債消化の歩を緩めず所期の目的に向つて成績を上げることに外ならぬ。これらの中公債消化に一抹の不安を残すことは非常に警戒を要するものと考へる。而して公債消化をかやうに鈍化せしめた近因の一はいふまでもなく金融界に於る預金の減少である。公債消化の源泉たる預金増加が一時にせよ沈滞の状を示すことは憂ふべきことであり、これを輕視すべきでは決してない。政府當局や其他の機關が一生懸命預金を勧誘し、あらゆる機會を捉へて目標に到達せんことを期してゐることは認めないではないが、國運の轉運を明確に示し、國民が安心して預金増加に助力するの地ならしをして貰ひたいと思ふ。年末金融の頓調なるべきことは信じて疑はないが、經濟界に潛行する國民心理の動向を深く洞察し、國策線から逸脱せしめてはならない。即ち公債消化の運動を一層活潑にすべきことをここに強調する

△産業再編成に慎重を期せ(中外)

今日、産業再編成が如何に内外時局の必然的妥請といへ、直ちに舊經濟秩序を頭から否定してかかる事は甚だ輕率、且つ危險極まる態度といはなければならぬ。今日舊經濟秩序と稱するものは決して偶然的忠ひ付きで創造されたものではなく、多年の歴史と經濟的必然の産物であること明白といふべきである。然るに世上の儼然たる事實を全然度外視し、徒らに新經濟秩序の理想型のみを追究し、其儘これを現實に當嵌むるが如き時代錯誤を敢てせんとするものも絶無とはいへない。現に經濟の新體制乃至産業再編成の主張を繞つて民間財界には各種の疑惑と不安が擡頭し、是に對し政府當局が極力眞相の解明に努めつつある事は此間の消息を窺ふに足ると思ふ。要するに産業再編成は其理論上の當否は姑く措いて、現實政策としては我國經濟の興廢に關する最重要問題と稱しても過言でない。政府としては之が企畫に際しては飽ちも慎重を期すべきは勿論、苟くも奇矯に偏して自ら疑惑と不安の種を播くが如きことなきやう周到なる注意を拂ふべきである。

△當面の住宅政策として(朝日)

物價統制は相當の成功を収めて來たが土地に對する價格統制のみ立ち遅れた地價上昇は住宅問題を連じて社會政策的問題に、工場敷地問題に、土地思惑の熱狂的盛行を通じて國家資金の配分問題へと、凡ゆる方面にその影響を現はして來た。↓

今回の總動員法十九條を發動しての宅地建物等の價格統制令の意圖する所が昨年九月十八日以後のものに目標をおいてゐることは一應當面の措置として首肯し得るが、それ以前のものに對する適切な措置を缺き、それ以後のものも、根本的な面に觸れるを避けた憾がある。これらの點は他日再検討の上、一層基本的な標準を樹立する必要があるは勿論更に一般土地價格統制の問題と結びつけた全體的體制にまで發展すべきものであらう。

△其他—(略)—「中等學校の入試緩和」(朝日)

—「洪、同盟加入。天爲か人爲か。管理の影響・逆條件累積・恒久的施策」(都)

本日の新開論調 (第六百七十六號) 内閣情報部 一五・一・三三(土)

内 容 目 次

- △新體制問題
 - 一、翼贊會についての反省(朝日) △東亞共榮圈の經濟建設(調資)
 - 二、翼贊運動批判と自己反省(國民) △國際情勢と貿易政策の革新(中外)
 - 三、實業の緊急性を自覺せよ(報知) △産業新編成(都)
 - △勤勞新體制に期待す(日日)

X X X

△新體制問題

一、翼贊會についての反省(朝日)

翼贊會は現在中央地方に亘る人事及制度の組織工作に専念してゐる以外、實際行動には殆ど見るべきものがない。果して斯かる状態に足踏みして居ていゝものか。適切な反省を必要とするのではあるまいか。と云ふのは今國民一般が新體制の標榜のもとに無味を省き